

分野連携企画報告書

行事（企画）名

LIFE2023（生活生命支援医療福祉工学系学会連合大会2023）

行事URL <https://www.jsme.or.jp/conference/life2023/index.html>

1.開催日・会場 2023年9月19～21日（火～木）@新潟工科大学

3.企画内容

LIFE2023は、下記の3つの学術講演会を合同開催する全国大会であり、日本機械学会内においても4部門が横断的に連携することで充実した討論を行う場としている。

- ・日本機械学会 福祉工学シンポジウム2023
- ・日本生活支援工学会 第22回日本生活支援工学会大会
- ・ライフサポート学会 第38回ライフサポート学会大会

本年度のLIFE2023大会はテーマを「Assistive Technology／工学・技術への期待と進歩」として開催した。

4.連携の成果

学術講演会の場となった新潟工科大学は新潟県柏崎市に位置し、交通の便が悪いことから、例年に比べ参加者が大幅に減少することが危惧された。しかし、この点についても各部門の先生方と情報共有することで、多くの発表演題と参加者を募ることが出来た。

参加登録者283名、発表件数195件と例年と同規模の大会となり、上記の3学会と日本機械学会における4部門が連携することにより、幅広い分野の参加者によって専門的かつ積極的な討論を行うことができた。

2.企画部門 機械力学・計測制御、機素潤滑設計、バイオエンジニアリング、ロボティクス・メカトロニクス（福祉工学協議会 関連部門）

5.今後の課題（苦勞した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

- ・LIFE20XX大会は日本機械学会、日本生活支援工学会、ライフサポート学会の3学会および、機械学会内の4部門が関連する合同の全国大会となっている。
そのため、開催時期、実施内容など各学会間や各部門間での調整が必要となる項目が多く、準備段階から各学会・各部門との連絡・調整を密にする必要がある。
- ・参加費の支払いにPeatixを利用したが、Peatixの利用方法使が分からない参加者が多くおり、受付が混雑した。（教員や社会人に利用できない方が多く、学生は問題なし。）
- ・「Peatixからの領収書を本講演会の領収書とします」としていたが、勤務先に提出する領収書は「学会からの領収書が必要」との要望があった。
支払いの電子化と領収書の発行について、配慮や検討が必要かと思われる。